

都立国際高校 年間授業計画 / Tokyo Metropolitan Kokusai High School Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度 (Academic year)	令和6年度 (2024年度)
開講学科 (Department)	国際学科 / Course of International Studies
教科 (Subject Area)	外国語
科目 (Subject)	総合英語β
担当者 (Subject Teacher)	戸塚、武井、越間、ノース、真部、本間
学年・クラス (Grade・Class)	1年A～F組 (2～5グループ)
単位数 (Number of units)	2
使用教科書 (Text Books)	Grand View English Grammar in 48 Stages (数研出版)
校外学習 (Field trip)	なし

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)  
 外国語の表現や文法、語彙を学び、読み、書き、話す(やり取り・発表)、聞く技能すべてで使うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)  
 外国語を使用し、国内外の情報を理解し、クリティカルに考察、判断し、外国語で自らの意見を表現することができる。また、議論できる。

【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)  
 外国語の学習を通し、自らの学びや、学習内容・題材における課題を見出し、改善に努めることができる。また、授業に関わる活動に主体的・協働的に取り組むことができる。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
英語の表現や文法、語彙を学び、既習事項は読み、書き、話す、聞く技能すべてで使うことができる。	理解した内容に関して、言い換えたり、意見を述べたりすることができる。 理解した内容に関して、自分の意見を論理的かつ正確に書くことができる。	学習した内容・題材に関してさらに理解を深めようとする ことができる。 クラスメイトとともに学び、さらに学びを深める努力ができる。 自らの学びや、学習内容・題材における課題を見出し、改善に努めることができる。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域					評価規準 Evaluation Criteria	知 ①	思 ②	態 ③	配 当 時 数
			聞	読	書	表	活					
1学期 (1st semester)	コミュニケーション重視の中学英語から、高等学校レベルの英語の基本を理解する 【知識及び技能】 各文法項目を理解し、使用する 【思考力、判断力、表現力等】 既習文法事項を使用して、意見を表現する 【学びに向かう力、人間性等】 新しく学んだ表現を自発的に用いようとする姿勢がある	・英語の文型に関して ・現在時制 ・過去時制 ・未来時制 ・進行形 ・完了形 ・Free Writing	○	○	○	○	○	①【知識・技能】 各文法事項の成り立ちを理解し、使用することができる ②【思考・判断・表現】 既習事項を用い自らの意見を効果的に表現することができる ③【主体的に学習に取り組む態度】 新しく学んだ表現を自発的に用いようとする姿勢がある	○	○	○	14
	定期考査 Examination	既習事項	○					【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】問われていることに適切に解答することができる。既習事項を理解し、応用することができる。	○	○		1
	中学での既習範囲から発展させ、新たな文法語法に関して理解する 【知識及び技能】 各文法項目を理解し、使用する 【思考力、判断力、表現力等】 既習文法事項を使用して、意見を表現する 【学びに向かう力、人間性等】 新しく学んだ表現を自発的に用いようとする姿勢がある	・助動詞 ・動詞の態 ・不定詞 ・Free Writing	○	○	○	○	○	①【知識・技能】 各文法事項の成り立ちを理解し、使用することができる ②【思考・判断・表現】 既習事項を用い自らの意見を効果的に表現することができる ③【主体的に学習に取り組む態度】 新しく学んだ表現を自発的に用いようとする姿勢がある	○	○	○	14
	定期考査 Examination	既習事項	○					【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】問われていることに適切に解答することができる。既習事項を理解し、応用することができる。	○	○		1

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域			評価規準 Evaluation Criteria	知 ①	思 ②	態 ③	配 当 時 数
			聞	読	書					
2学期 (2nd semester)	複雑な文構造を理解し、表現力を磨く 【知識及び技能】 各文法項目を理解し、使用する 【思考力、判断力、表現力等】 既習文法事項を使用して、意見を表現する 【学びに向かう力、人間性等】 新しく学んだ表現を自発的に用いようとする姿勢がある	・動名詞 ・分詞 ・比較	○	○	○	○	○	○	○	15
	定期考査 Examination	既習事項	○		○		○	○		1
	複雑な文構造を理解し、適格な表現力を磨く 【知識及び技能】 各文法項目を理解し、使用する 【思考力、判断力、表現力等】 既習文法事項を使用して、意見を表現する 【学びに向かう力、人間性等】 新しく学んだ表現を自発的に用いようとする姿勢がある	・関係詞 ・仮定法 ・接続詞 ・名詞 ・冠詞	○	○	○	○	○	○	○	15
定期考査 Examination	既習事項	○		○		○	○		1	
3学期 (3rd semester)	複雑な文構造を理解し、効果的な表現力を磨く 【知識及び技能】 各文法項目を理解し、使用する 【思考力、判断力、表現力等】 既習文法事項を使用して、意見を表現する 【学びに向かう力、人間性等】 新しく学んだ表現を自発的に用いようとする姿勢がある	・時制の一致と語法 ・否定 ・強調・倒置・省略・挿入・同格 ・無生物主語・名詞構文 ・代名詞 ・形容詞、副詞、疑問詞	○	○	○	○	○	○	○	15
	定期考査 Examination	既習事項	○		○		○	○		1

総授業時数 Total hours	78
----------------------	----